

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ウエストグループに働く人は皆豊かで幸福でなければならない。変化に挑み、無限の可能性を信じ、顧客に満足される仕事を通じて社員の幸福と会社の発展を実現する。

営業利益率
10.0%以上

営業利益率目標
20.9%

営業利益増
20%増

蓄電所販売実績
10か所

② 中長期の経営戦略

1. 自家消費型太陽光事業

産業用太陽光発電所の請負事業を中心にウエストサステナブルスタンダードで展開。設計・提案のIT化でソリューション提供力強化。

3. 系統用蓄電所事業

補助金や長期脱炭素電源オークションを活用し事業規模を急速に拡大。来年度30か所/180億円売上目標。

2. 非FIT発電所開発販売

グリーン電力供給用の非FIT対応モデル拡充。品質向上と効率的施工体制で安定事業化。

4. 省エネ・エスコ事業

LED照明、空調に次ぎ冷凍冷蔵設備の温度制御システム展開。「所有」から「利用」へシフト。

③ 対処すべき課題

① 再生可能エネルギー市場対応

- ・ 2050年カーボンニュートラル実現に向けた需要拡大対応
- ・ 2030年度温室効果ガス46%削減目標への貢献
- ・ 太陽光を2023年度比3.6倍にするエネルギー基本計画への対応

② 事業体制・リソース配分

- ・ 蓄電所事業への経営資源シフトによる開発能力維持管理
- ・ 自家消費、非FIT、蓄電所の三本柱バランス確保
- ・ アライアンス強化による対応力向上

③ スtockビジネス強化

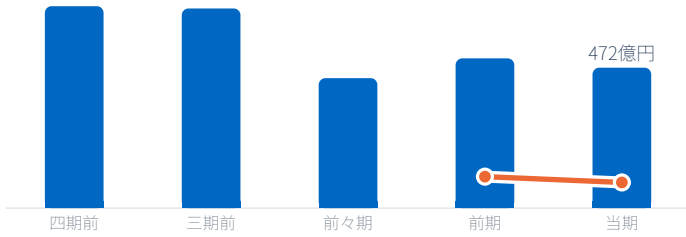
- ・ グリーン電力、自社売電、エスコ、O&M中心の展開
- ・ フロー収益とストック収益の同時追求
- ・ 資産増加なしで将来電源を大幅増加させる仕組み構築

面接で使えるポイント

- ・ 2050年カーボンニュートラル、2030年度46%削減目標という脱炭素社会の実現に向け...
- ・ 経営理念『ウエストグループに働く人は皆豊かで幸福』を実現するため、変化に挑み無限の可能性を信じ...
- ・ 蓄電所事業が想定超速でマーケット拡大する中、今年度10か所57億円から来年度30か所180億円へ急速拡大を目指し...

証券コード 1407

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
47.2億円営業利益率
18.3%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 48.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
746万円

建設業内 90位/140社

平均年齢
45.4歳

建設業内 18位/140社

平均勤続
11.4年

建設業内 112位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

